

国際委員会からの報告とお願い

JAWS には日本の様々な現場での工夫や海外の知恵などを合流させ育てられた車椅子製作やシーティングの智慧の蓄積があります。しかしアジア途上国には、それ以前に車椅子の恩恵も得られていない国がとて多く存在しております。国際委員会活動としては、それを必要としている様々な国へ物や技術を介在に自ら力をつける応援をし、技術のみならず日本とアジアの国々との友情と信頼を深めております。

- ① タイにおける子供のシーティング技術をセラピスト達に実演を通し伝えてゆく歩みは、子供達の変化を驚きをもって受け止められ、更なる機会を求められております。赴く有志達や事務局の協力により予算調達も含め更なる可能性に尽力しております。



- ② パキスタンに中古電動車椅子を送付し、障がい当事者達に整備技術伝承に行っている「さくら車いすプロジェクト」は、3つの団体に計 330 台送付し 8 回のセミナーを開催した。またネパール地震被災地に車椅子製作技術伝承に 2 回赴き、そのネパール車椅子技術者は 11 月に日本で実習を行った。



【国際委員会からのお願い】

「さくら車いすプロジェクト」のパキスタンへの中古電動車椅子の送付は、多くの障がい者自立を促進し、介助者であった家族が働きに出られるようになるなど、経済的にも多くの笑顔を生み出しております。JAWS の先人達により一歩先を歩むことが出来た日本だからこそできる貢献に、皆さまの力を添えていただければ幸いです。現在、希望に対し台数が不足しております。送料のご負担となりますが、年末の大掃除等で不要になった中古電動車椅子があれば、是非集荷場迄送付してください。



【送り先】 〒306-0624 茨城県坂東市矢作 3093-1 Far East Trading (中古自動車集荷場内)

「さくら・車いすプロジェクト」集荷センター：電話：0297-34-9270

事前に添付申し込み書ご記載の上、下記迄 Faxにてお知らせください。

【さくら・車いすプロジェクト事務局】 電話・Fax：03-5637-7900 <http://sakura-wheelchair.org>

